

伯和西西時報

(本紙
毎週一回發行)
伯利西西時報社
電話七一四六七〇

協定實行の誠意を糺し

第廿九軍全面的撤退要求

“誠意なくば獨自の行動取るのみ”

香月司令官最後的通告發す

支那軍官最後的通告發す

【天津二十六日】支那駐屯軍司令官香月中將は二十六日午後三時宋哲元に對し第二十九軍の全面的撤退を要求する旨の最終的通告を發した。支那駐屯軍廿六日午後三時半發義、七月八日蘆漢事件以來、支那駐屯軍の不徳大現地解決の方針の爲に對しても務めて堅忍自重して以て支那側の定貫行の嚴守監視せり然るに支那側は實行に言を託して遷延せるのみならず遂に昨廿五日廊坊は

通 告

昨二十五日夜廊坊に於て通信交通の援護の爲派遣せる一部我軍に對し貴軍の不法射擊一起因し遂に兩軍の衝突を見るに至りしは遺憾の極みである、かくの如き事態を惹起するに至りし原因は貴軍が我軍との間に協定せる事項の實行に対する誠意を缺き戦略的態度を曲げざるに因す、貴軍に於て依然事件不擴大の意志を有するに於ては先づ速やかに蘆溝橋及八寶山附近に配置せらる第三十七師を明二十七日迄に張仲店に後退せしめ又北平城内にある第三十七師は北平城内より撤退靖遠にある第三十七師の部隊と共に平漢線以北の地を經て本月二十八日正午迄に永定河以西の地區に移し引續き是等軍隊の保定方面への輸送を開始せらるべし右實行を見ざるに於ては貴軍に誠意無きものと認め遺憾ながら我軍獨自の行動を取るの止むなきに至るべし此の場合に起るべき事態の責任は當然貴軍に於て負はるべきものなり

七月二十六日 日本軍支那駐屯司令官

第二十九軍長 宋哲元殿

國防はつづけから

御政務御精勵

【東京廿四日】天皇陛下御精勵わざられぬひ長くとも廿五日は月曜日にも摺らず特別議會開院式行幸あらざる旨仰出されたが陛下には議會開會中は御避席遊ばれず、宮城にて御政務をさせらる旨由に御精勵の程長きゆゑである

献金逐に百万圓突破

奮闘登鯉！戰奮隊部

飛行機と協力爆撃

支那軍遂に混亂潰

皇軍戰死傷十三名

支那軍潰走

我軍一舉追擊

廊坊事件

皇軍戰死傷者

支那軍潰走

我軍一舉追擊

